

令和7年度

第2回 有玉小 学校運営協議会

【5月23日（金） 運動会】

浜松市立有玉小学校

令和7年6月25日（水）

次 第

- (1) 会長・校長挨拶 13:15～13:20
- (2) 会議録確認 13:20～13:22
- (3) 授業参観の説明 13:22～13:25
- (4) 授業参観 13:25～14:05
- (5) 議長選出 14:15
- (6) 熟議 14:30～14:55
 - 学年団ごとに熟議（子供たちの学びの様子について） 20分
 - 共有・まとめ 5分
- (7) 報告 14:55～15:00
 - 学校支援活動について（学校支援コーディネーター）
 - その他

今後の予定

第3回 10月 7日（火） 13:15～15:00

第4回 12月 8日（月） 10:00～11:30

第5回 2月17日（火） 10:00～11:30

※委員の皆様のご都合で、日程を変更する場合があります。

令和7年度

有玉小 学校運営協議会 委員名簿

(敬称略)

	氏 名	役 職
会 長	石田 隆康	積志地区自治会連合会副会長 有玉団地自治会長
委 員	中村佐佳恵	主任児童委員
委 員	山本 恭子	積志地区民生委員・児童委員
委 員	松原 廣	東畑屋自治会長
委 員	高林 和行	有玉小P T A顧問
委 員	村田 実佳	有玉小P T A会長
委 員 <small>学校支援コーディネーター</small>	高林 愛子	元有玉小P T A副会長
校 長	伊藤 千恵	
教 頭	上野 仁悟	
主幹教諭	本樫 俊介	
C S 担当教員	中城幸之助	
C S ディレクター	安村 有季子	

オブザーバー・浜松市教育委員会

	氏 名	所 属
オブザーバー	小池 誠	積志協働センターCS 担当
浜松市教育委員会	牧野 知子	浜松市教育委員会総務課

運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2025年 5月8日（木） 10時00分から11時30分
- 2 開催場所 有玉小学校 図書室
- 3 出席委員 石田 隆康、中村 佐佳恵、山本 恭子、松原 廣、村田 実佳、
高林 愛子（学校支援コーディネーター）
- 4 欠席委員 高林 和行
- 5 オブザーバー 小池 誠（積志協働センター）
- 6 学 校 伊藤 千恵（校長）、上野 仁悟（教頭）、本樫 俊介（主幹教諭）、中城 幸之助（CS
担当職員）、安村 有季子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 なし
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 安村 有季子
- 10 協議事項
 - （1）会長の選出及び副会長の指名について
 - （2）議長の選出について
 - （3）令和7年度学校運営方針について
 - （4）有玉小学校いじめ防止基本方針について
 - （5）家庭学習について
 - （6）「夢育やらまいか事業」について

11 会議記録

司会から、委員総数7人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）会長の選出及び副会長の指名について

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、石田委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された石田委員から、PTA会長である村田委員を副会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

（2）議長の選出について

司会から、議長の選出について意見を求めたところ、委員から会長にお願いしたい旨の発言があり、会長に承諾頂き、全員異議なくこれを承認した。

（3）令和7年度学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

第4次浜松市教育総合計画という計画は、スケールが大きく論理的に整理されていて素晴ら

しい計画だと思った。これを実現する為の先生達へのケアもこの計画に入れてもいいのではないか。先生が全力で向き合っていくことができるように、先生が伸び伸びとできる環境というのが必要なのではと感じたので、そういうニュアンスがこの計画に入っていると先生が一生懸命安心して教えられるのではと思う。(石田会長)

昨年度作った学校経営構想には、働きやすさと働き甲斐というところが盛り込まれている。まずは先生が元気で、そして笑顔いっぱいになりたい。限られた時間の中で先生たちが精一杯仕事ができる環境を整えていきたいと思う。(校長)

有玉小学校の子供たちは本当に基本的に優しくて素直でみんなとても良い子たちだと思っている。豊かな心というところで自分の良さを知り、また相手の良さを求め助け合うという教育目標掲げる有玉小だが、授業のボランティアをしてもそういう所が随所に見られた。時々ふざけて言葉遣いが悪くなる児童がいるが先生たちにはどうか。(中村委員)

ほとんどそういう事はない。どの子も人懐っこくて、時と場をわきまえた話しをする子が多い。(教頭)

今後もありがとうの活動をぜひ続けていただき、優しさと他人を思いやる心を育てていただけたらと思う。先生と児童との関係性もすごく良く温かい授業、温かい雰囲気本当に良いなと感じているのでそういうところもまた活動を続けていただけたらと思う。(中村委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(4) いじめ防止等のための基本的な方針について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき、いじめ防止等のための基本的な方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

一年生の給食のボランティアに入らせていただいたときに、児童がお友達を傷つける言葉を行っているのを耳にし、担任の先生が、何かをしながらでも「その言葉は言っちゃいけないよ」とその都度注意されていて、その場で先生が児童に教えてくださり、本当に先生が児童をよく見てくださっている姿を見てすごいと思った。小さい子は自分の言葉が相手を傷つけてしまう言葉がどうかかわからないので、これからも特に低学年を見ていただけたらと思った。(高林委員)

他の学校の委員会に出席した際に、実際のいじめについて聞いたことがある。思ったよりも多かったイメージだったが、昔と比べていじめにカウントする問題が増えているという事と、解決に3か月程かかるので観察期間も含めてだと件数が増えるということを知った。有玉小学校の実際のいじめはどうか。(小池委員)

昔と今では“いじめ”に対する認識が違う。今は、少しでも心身の苦痛を訴えたときに、“いじめ”をとらえているので、そういう意味では件数は増えていくが、それはしっかり先生たちが児童の事を見ているからだをとらえている。(校長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(5) 家庭学習について

議長の指示により、主幹教諭から別紙資料に基づき、家庭学習について説明があり、委員からは以下の発言があった。

最近の通信簿はどのようになっているのか知りたい。(松原委員)

評価材料は様々だが、有玉小では、個人の頑張りを評価している。普段の授業の中での進歩等、目に見えない部分について、教員からの声掛けや語り掛けをもって評価する事もある。
(教頭)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(6) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から、資料に基づき、夢育やらまいか事業に対する意見書について説明があった。

加算された予算の使い方について、「地域・家庭連携の推進」、「キャリア教育の推進」の活動を中心に使う旨を協議した。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

12 報告

学校支援コーディネーターより、学校支援活動について報告があった。

- ・ 4月：新1年生 朝の靴箱ボランティア
新1年生 集団下校の安全見守りボランティア
新1年生、2年生 給食補助
- ・ 5月以降の活動計画：野菜苗植え
朝顔の植え、野菜の水やり
有玉神社安全サポート
- 裁縫サポート（5年生、6年生）
校外学習の安全サポート
読み聞かせ「トトロの会」

13 その他連絡事項等

司会から、次回会議は、令和7年6月25日（水）13時15分から有玉小学校図書室で開催する旨の報告があった。次回の議長の選出について、石田隆康委員から松原廣委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

(4) 授業参観について

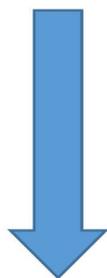
※ 委員が低・中・高・ひまわり それぞれに分かれて参観

・低学年・・・1年(1階)、2年(3階)・・・高林和行委員、村田実佳委員

・中学年・・・3年(4階)、4年(3階)・・・松原 廣委員、小池 誠オブザーバ

・高学年・・・5年(3・4階)、6年(4階)・・・石田隆康委員、高林愛子委員

・ひまわり学級(1階、2階)・・・・・・・・・・中村佐佳恵委員、山本恭子委員



委員は図工室へ



教員は、子供を帰し、
14:30までに図工室に
集合する。

(5) 議長選出 14:15

熟議 (子供たちの学びの様子について) 14:30~14:55

- 学年団ごとに懇談 15分
- 共有・まとめ 5分

(6) 報告 14:55~15:00

- 学校支援活動について (学校支援コーディネーター)
- その他

令和7年度 有玉小学校グランドデザイン



校章：
玉をつつむ手、羽ばたく鳥
の2つの意味が込められている

学校教育目標

みがこう 自分・かがやこう 仲間と

第4次浜松市教育総合計画

～ 描く夢や未来の実現 ～

- ・自分らしさを大切にすることも
- ・他者と協働し、主体的に行動できることも
- ・自己調整しながら、粘り強く取り組むことも

学校経営の理念

つながりの中で 互いに
認め合い 支え合い 磨き合い 高め合う

積志中校区めざす子供像

- ・学校や地域で場に合ったあいさつができる子
- ・より多くの人との人間関係を深めていことができる子
- ・家族と地域に感謝し、夢に向かって努力する子

合言葉



目指す子供の姿

自分らしさを大切にし、他者と協働し合い、粘り強く取り組む子

認め合う子 支え合う子 磨き合う子 高め合う子

取組 (P:計画, D:実践)

目指す子供像	知 確かな学力	徳 豊かな心	体 健やかな体
認め合い できた いいね	【自ら考え、学び合う子】 ◎表現力や思考力を身につかせ、個別最適な学びや共同的な学びを通して自分の考えを広げ、伝えることができる子 □自分の考えを持つ	【自らかかわり認め合う子】 ◎振り返ったり、認め合ったりする場を増やし、自信をもって自分や友達のよいところを言える子 □自分のよさを知る	【自ら鍛え、高め合う子】 ◎心身の健康のために、運動や保健を通して、仲間と共に高め合い、進んで運動に親しんだり、健康や安全に気を付けて生活したりしようとする子 □いろいろな運動の楽しさを実感している
支え合い ありがとう	□自分の考えを分かりやすく伝える	□相手のよさを認め、助け合う	□仲間と共に活動に取り組む
磨き合い やってみよう	□自分の考えを広げる	□よりよくするための方法を自分で考えて、実践する	□心身の健康を育む
高め合い つなげよう	□学んだことを選んで使う	□よりよくする方法をみんなで共有し、生かす	□安全への意識を高める
	【自ら考え、学び合う子】 90%	【自らかかわり、認め合う子】 100%	【自ら鍛え、高め合う子】 90%

評価 (C:振返, A:改善)

発達支援教育の理念に基づいた児童理解と支援

有玉小コミュニティスクール～家庭・地域と連携・協力し、共に歩む学校～

- PTA活動
- 健全育成会
- 学校運営協議会
- 自治会
- 幼小中連携
- 育てたい子供像の共有
- 登下校を中心とした児童の安全への連携
- 学習等、児童の活動へのボランティアとしての連携・協力
- 挨拶運動の推進
- 地域の「人・もの・こと」の積極的な活用
- 家庭学習に対する理解と協力

「チーム有玉」人づくり宣言 (目指す学校の姿)

- 知・徳・体のバランスのとれた『未来の創り手』を育むことを目指します。
- 子供が自分らしく力を伸ばすことのできる学校・学級づくりを進めます
- 「すべての子供を、すべての職員で」支援や指導を進めます
- 互いに励まし合い、働きやすさと働きがいのある職員集団を目指します



有玉小学校 第2回学校運営協議会
授業参観メモ

知の部「自ら考え、学び合う子」の
4つの視点

- 「自分の考えを持つ」
- 「自分の考えを分かりやすく伝える」
- 「自分の考えを広げる」
- 「学んだことを選んで使う」

徳の部「自らかかわり認め合う子」の
4つの視点

- 「自分のよさを知る」
- 「相手のよさを認め、助け合う」
- 「よりよくするための方法を自分で考えて、実践する」
- 「よりよくする方法をみんなで共有し、生かす」

これらの視点で見た、有玉小の子供たちの様子、良さや課題

Blank area for notes, featuring horizontal dashed lines for writing.

校舎配置図

